

学年	教科等	単元等
中2	理科	気象観測

授業内容 気象観測をし、記録しよう

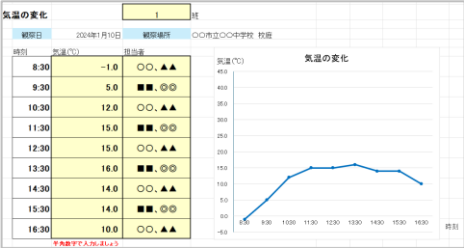
- 準備：
- ・ワークシート用ファイルを準備する。「設定（先生用）」シートに観察日時、観察場所、観察時刻を入力しておく。
  - ・ワークシート用ファイルを共同編集できる場所に保存する。

- 授業の流れ：
1. 気温、湿度、気圧、風向、風力、雲量の観測方法について説明を聞く。
  2. それぞれの気象要素を計測する担当班と、各時間の担当者を決め、ワークシートに入力する。
  3. 時間ごとに計測し、ワークシートに記録する。
  4. 次時に「集約」シートを確認し、1日の中でも気温や湿度などの気象要素は変化し、天気によっても変化のしかたは変わることを確認する。

- サポートおすすめポイント
- ・ 計測結果を入力するとグラフ化するワークシートをお使いいただくことで、集約とグラフ化を省力できるため、観測方法の習得と集約したデータの考察に集中することができます。
  - ・ ファイルを複数用意すると、天気の異なる別の日の観測結果と比較することもできます。

活用アプリ
表計算ソフト

気温の記録シート



様々な気象要素を集約したシート

